

その2 ウサビとリンゴたち

その2 ウサビとリンゴたち



品評会会場へとやってきたウサビ

ウサビ 「いきなり入っておこられたりしないかなあ」



おそろおそろ中を見るウサヒ・・・



授賞式なのに、みんな買い物とかに夢中！！

花より団子とはよく言ったものだ・・・おそろべし産業まつり。

とりあえずお目当ての授賞式を見に奥のステージにいくと



授賞式の最中です。

リンゴ品評会の受賞者のほか、優秀技能者の表彰もおこなっていました。



リンゴ品評会の受賞者のみなさん。

2008年の朝日町産リンゴのおいしさランキングベスト5の方々です。

ちなみに、審査の方の話では

リンゴの良さは「糖度」と「硬度」

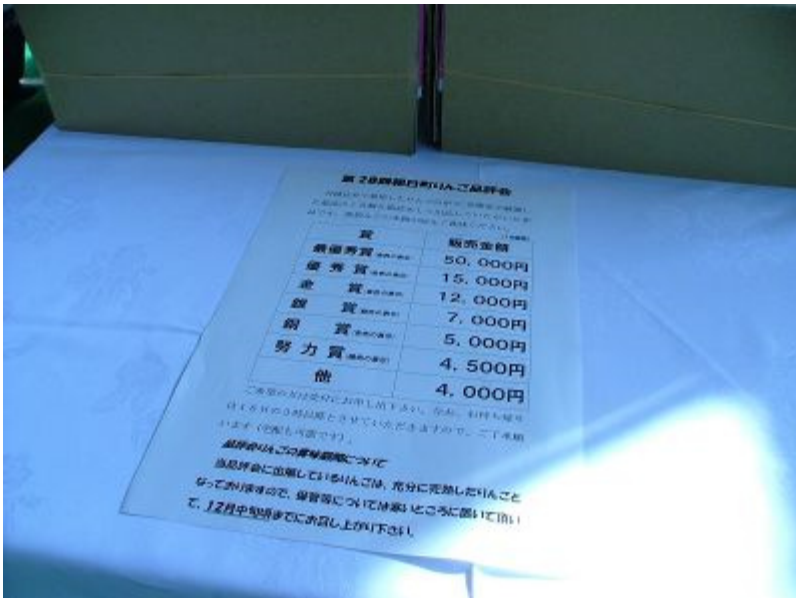
そして「見た目の色艶」、とくに全体的な赤みの美しさで評価するそうです。



出品されたリンゴたちは会場に展示されていました。

最優秀賞のリンゴは既に売約済み(他4つの個人賞を同時にもらっているってすごい)

ちなみに、各賞に入賞したリンゴは以下の価格で販売されています



1箱 50000円！！

18 個入りなので 1 個だいたい 2500 円くらい……



すげえ



呆然と立ち尽くすウサビ……会場のこどもたちに激写される

朝日町のリンゴの未来を担うであろう小学生のみなさんの出品もありました。



優秀賞や金賞のリンゴと比べると、まだまだ発展途上な感じがわかります。

それほど入賞作品(リンゴだけ、あえて作品といいます) はすごい出来栄え。小学生の皆さんもぜひ「打倒プロリンゴ職人」を目指してがんばってください。朝日町のリンゴ畑の未来は皆さんにかかっています！

(ウサヒもちょっと出品してみたいなあと思いました。)



宮城県から三陸の海の幸を紹介してくれるブース



抜群のノリのよさ！

なぜか初対面なのに、初めての気がしない……なんでだろう？

リンゴパイを作ってらっしゃる一心堂さん



ご家族のみなさんと一緒に1枚(ウサヒモファミリーの一員だよ)

こちらは手作りジャムやコンポートなどを製造されているママビーンズさん



トマトジャムなど、珍しいジャムもあったよ。

お客様と一緒にたくさん写真もって楽しいひと時を過ごしました



2 人の見事なコラボレーション

一時間後……

ウサヒ 「うん、十分堪能したし、そろそろ外に出るか」

ちょっと飽きてきたウサヒは、外の出店にくりだすことにしました。

つづく